



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月4日

上場会社名 株式会社銀座ルノアール 上場取引所 東
 コード番号 9853 URL http://www.ginza-renoir.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小宮山 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 遠藤 芳子 TEL 03-5342-0881
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	3,819	0.7	188	△8.4	208	△6.7	116	△25.2
28年3月期第2四半期	3,793	5.6	206	1.7	222	△0.7	155	38.6

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 112百万円 (△27.0%) 28年3月期第2四半期 153百万円 (35.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	19.20	19.13
28年3月期第2四半期	25.74	25.29

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	6,608	5,522	83.1	904.95
28年3月期	6,674	5,482	81.6	900.26

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 5,491百万円 28年3月期 5,445百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,928	4.3	327	△2.9	355	△3.5	172	39.4	28.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	6,252,004株	28年3月期	6,252,004株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	183,526株	28年3月期	203,526株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	6,068,041株	28年3月期2Q	6,048,478株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来についての記述等に関する注意)

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢の改善はみられたものの、年初から続く円高傾向には歯止めがかからず企業業績の改善は鈍化し、景気は横ばいの状況が続きました。

また、アジア新興国等の経済減速や英国の国民投票におけるEU離脱の選択等、依然として先行き不透明な状況となっております。

当社グループが属する喫茶業界におきましては、原材料価格の高騰や人件費の上昇に加え、出店立地の選択において、競合各社による競争も激化しており、依然として厳しい経営環境が続くものと思われまます。

このような状況の中、当社グループは平成28年6月新宿南口甲州街道店、平成28年8月秋葉原電気街口店を新規オープンし、平成28年6月ニューオーカーズ・カフェ高田馬場1丁目店を改装オープンいたしました。

今後も、更にお客様に求められる価値観を提供し続けることが出来るよう、より高品質の商品やホスピタリティあふれるサービスの提供に努めてまいります。

また、店舗数につきましては、平成28年5月BLENZCOFFEE田町三田口店、平成28年8月カフェ・ルノアール国立南口駅前店、平成28年9月高田馬場ビックボックス横店を閉店致しましたので、119店舗（内3店舗はFC）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,819百万円（前年同期比26百万円増）、営業利益は188百万円（前年同期比17百万円減）、経常利益は208百万円（前年同期比14百万円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は116百万円（前年同期比39百万円減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、6,608百万円となり前連結会計年度末に比べ65百万円の減少となりました。これは主に、有形固定資産が64百万円増加したものの、現金及び預金が130百万円減少したこと等によるものであります。

負債は1,085百万円となり前連結会計年度末に比べ106百万円の減少となりました。これは主に、賞与引当金が33百万円、未払法人税等が12百万円、リース債務が24百万円減少したこと等によるものであります。

また、純資産は5,522百万円となり前連結会計年度末に比べ40百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が36百万円増加したこと等によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は83.1%（前連結会計年度末は81.6%）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、1,958百万円となり前連結会計年度末に比べ130百万円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は119百万円（前年同期比7百万円増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が206百万円、減価償却費が135百万円計上されたものの、未払消費税等の減少が32百万円、その他流動負債の減少が33百万円、法人税等の支払額が115百万円あったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は153百万円（前年同期比34百万円減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が127百万円、敷金及び保証金の差入による支出が30百万円あったものの、有価証券の償還による収入が12百万円あったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は96百万円（前年同期比11百万円増）となりました。これは主に、配当金の支払額が80百万円及びリース債務の返済による支出が24百万円あったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。なお、通期の業績予想につきましては、現時点では平成28年5月12日の「平成28年3月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益における影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,133,507	2,002,781
売掛金	21,947	18,991
有価証券	12,054	—
商品	29,041	35,434
繰延税金資産	70,050	70,050
その他	172,209	171,408
流動資産合計	2,438,811	2,298,667
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,609,940	3,666,921
減価償却累計額	△2,473,908	△2,448,385
建物(純額)	1,136,031	1,218,535
工具、器具及び備品	384,216	374,205
減価償却累計額	△306,873	△291,687
工具、器具及び備品(純額)	77,342	82,517
土地	518,173	518,173
リース資産	235,272	235,272
減価償却累計額	△96,830	△120,357
リース資産(純額)	138,442	114,914
その他	2,454	2,454
減価償却累計額	△1,894	△2,034
その他(純額)	559	419
有形固定資産合計	1,870,549	1,934,560
無形固定資産		
商標権	1,040	—
ソフトウェア	12,765	15,868
無形固定資産合計	13,806	15,868
投資その他の資産		
投資有価証券	52,634	52,362
長期貸付金	81,076	79,040
敷金及び保証金	1,880,425	1,898,151
長期預金	100,000	100,000
繰延税金資産	91,624	91,573
その他	145,738	138,607
投資その他の資産合計	2,351,499	2,359,734
固定資産合計	4,235,855	4,310,164
資産合計	6,674,666	6,608,831

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	93,940	89,879
短期借入金	80,000	80,000
リース債務	49,418	49,452
未払法人税等	139,449	127,264
賞与引当金	94,040	61,010
株主優待引当金	18,690	6,453
その他	333,585	327,169
流動負債合計	809,125	741,229
固定負債		
リース債務	96,312	71,577
役員退職慰労引当金	121,959	109,499
退職給付に係る負債	128,534	127,329
その他	36,239	36,239
固定負債合計	383,045	344,645
負債合計	1,192,171	1,085,875
純資産の部		
株主資本		
資本金	771,682	771,682
資本剰余金	1,067,453	1,062,078
利益剰余金	3,748,660	3,785,372
自己株式	△157,538	△142,057
株主資本合計	5,430,257	5,477,074
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,960	14,584
その他の包括利益累計額合計	14,960	14,584
新株予約権	-	406
非支配株主持分	37,277	30,890
純資産合計	5,482,494	5,522,956
負債純資産合計	6,674,666	6,608,831

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	3,793,187	3,819,877
売上原価	496,796	487,599
売上総利益	3,296,391	3,332,277
販売費及び一般管理費	3,090,320	3,143,432
営業利益	206,071	188,845
営業外収益		
受取利息	1,391	884
受取配当金	898	901
受取家賃	14,273	14,091
受取保険料	2,861	5,150
投資有価証券償還益	5,330	—
その他	4,036	3,530
営業外収益合計	28,790	24,558
営業外費用		
支払利息	354	349
不動産賃貸費用	2,348	2,166
撤去費用	2,388	231
賃貸借契約解約損	3,000	—
その他	3,792	2,624
営業外費用合計	11,883	5,371
経常利益	222,978	208,032
特別利益		
受取補償金	60,000	—
特別利益合計	60,000	—
特別損失		
固定資産廃棄損	734	1,772
特別損失合計	734	1,772
税金等調整前四半期純利益	282,244	206,259
法人税等	125,961	93,738
四半期純利益	156,282	112,520
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	587	△3,987
親会社株主に帰属する四半期純利益	155,695	116,507

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	156,282	112,520
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,763	△375
その他の包括利益合計	△2,763	△375
四半期包括利益	153,519	112,144
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	152,931	116,131
非支配株主に係る四半期包括利益	587	△3,987

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	282,244	206,259
減価償却費	140,334	135,153
株式報酬費用	—	406
長期前払費用償却額	16,418	13,662
投資有価証券償還損益(△は益)	△5,330	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,803	△12,460
賞与引当金の増減額(△は減少)	△30,310	△33,030
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△12,531	△12,237
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,052	△1,205
受取利息及び受取配当金	△2,289	△1,785
支払利息	354	349
固定資産廃棄損	734	1,772
受取補償金	△60,000	—
売上債権の増減額(△は増加)	979	2,955
たな卸資産の増減額(△は増加)	△637	△6,392
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,185	△4,061
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△3,437	721
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△70,923	△33,396
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△11,000	—
未払消費税等の増減額(△は減少)	△74,935	△32,659
その他	10,656	10,259
小計	181,996	234,313
利息及び配当金の受取額	1,546	1,217
利息の支払額	△356	△340
補償金の受取額	60,000	—
法人税等の支払額	△131,317	△115,501
営業活動によるキャッシュ・フロー	111,869	119,688
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△26,716	△26,719
定期預金の払戻による収入	26,712	26,716
長期預金の預入による支出	△100,000	—
有価証券の償還による収入	500	12,000
投資有価証券の償還による収入	100,000	—
長期貸付金の回収による収入	2,675	2,675
有形固定資産の取得による支出	△221,966	△127,469
敷金及び保証金の差入による支出	△24,888	△30,098
敷金及び保証金の回収による収入	77,713	9,529
その他	△21,924	△20,518
投資活動によるキャッシュ・フロー	△187,894	△153,884
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の処分による収入	—	8,940
リース債務の返済による支出	△24,667	△24,700
配当金の支払額	△60,365	△78,372
非支配株主への配当金の支払額	—	△2,400
財務活動によるキャッシュ・フロー	△85,033	△96,533
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△161,058	△130,729
現金及び現金同等物の期首残高	1,939,231	2,089,531
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,778,172	1,958,802

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。